



愛の言葉

教えよう

七海建人調査会社

五条悟探偵事務所

Kento Nanami & Satoru Gojo
Jyuujyutsukaisen Un-Official Fan Book
Kokudanya&Millenium Lover Presents
20251019

愛してゐると云ふ聲だけが、夜を這ふ。

五条悟探偵事務所

愛の言葉を
教えてよ

五条悟探偵事務所

失くしたモノ

※探偵パロ。前作を読んでなくても、単体でも読めます。

昭和二十八年。
官能小説家である七海建人は憔悴しきって夜道を一人歩いていた。
気づけば、あるビルの前に辿り着き、探偵事務所の中へと誘い込まれるように入っていく。

そこには、ひとりの青年がまるで七海を待ち受けるように座っていた。
白い髪にまるで深い海の底を思わせるような蒼い瞳。恐ろしさすら感じる美貌。
せつかく迷い込んだのもなにかの縁と言われ、七海は見知らぬ青年に打ち明ける。



身寄りのない子供を引き取り育てているのだが、最近その子供が異形のモノに見える時がある。
本来は明るく優しい子なのに、其の所為でつらくあたってしまう。
このままでは彼に対して、手をあげてしまうのではと恐ろしくなり、家を出てきたのだと。
オマエの失くしたモノを取り戻してあげようとあっさり言われ、どうやってと戸惑う七海に
五条は言う。

「僕は見えるんだよ。ひとの縁が糸のようにね」



探偵事務所



五条さん



な
なみ♡





もしかして
七海の
デビュー作の？

そうですが…

この雑誌社



よくご存じ
ですね

えへん

まあね！



処女作ならではの
粗削りさがかえって
エロさを際立たせて
絶対人前では読めない
…

ん？



あれから
七海の作品
全部集めた
からね

特にデビュー作
なんて何度
読んだことか



そうなんです!!!

あの作品
私が最初に
読んだん
ですよ!!



いやー今でも
鮮明に
覚えてますよ

編集部に
送られた原稿が
ちょうど私の
机に回ってきて
ましてね



何気なく
目を通した途端
ぐぐぐっと
引き込まれましたよ

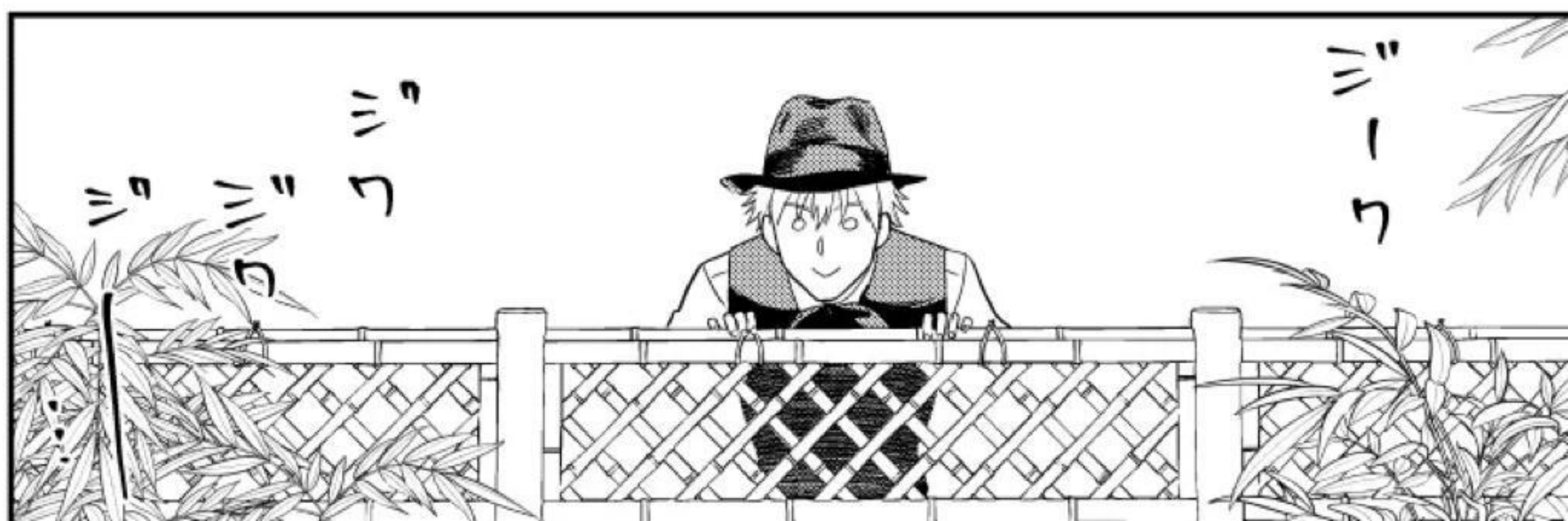
ご存じでしょう
文章の端々から
生々しいまでに
わきあがる
温度と湿度

名状しがたい感情を
ひとつひとつ丁寧に
拾われ眼前に
差し出される感動











そそくさ



風変りな
編集さん
カナー???

えっと

呪い...

じゃないよね



ふん



おつかれ
七海!

仕事の調子は
どう...

さらに後日。



おお
我が恋は

あと
あと
後日。



だだだ









正直
参ってます

仕事に
ならない



ここのところ
妙な来客が
続いています

旅の途中で
水をいっぱい
もらえま
せんか

道に迷って
しまっ

字が
読めない
ので
手紙を代わり
に





…絵描き
だそうです

素描のモデルに
なってくれと
しつこく最後には
もみあい…



そんな風に

何かと理由を
つけて上がり
こんできて

今日の
アレは？



よー

お願い
します!!

うわー

かばー



…で

受けたの？

ドキ
ドキ

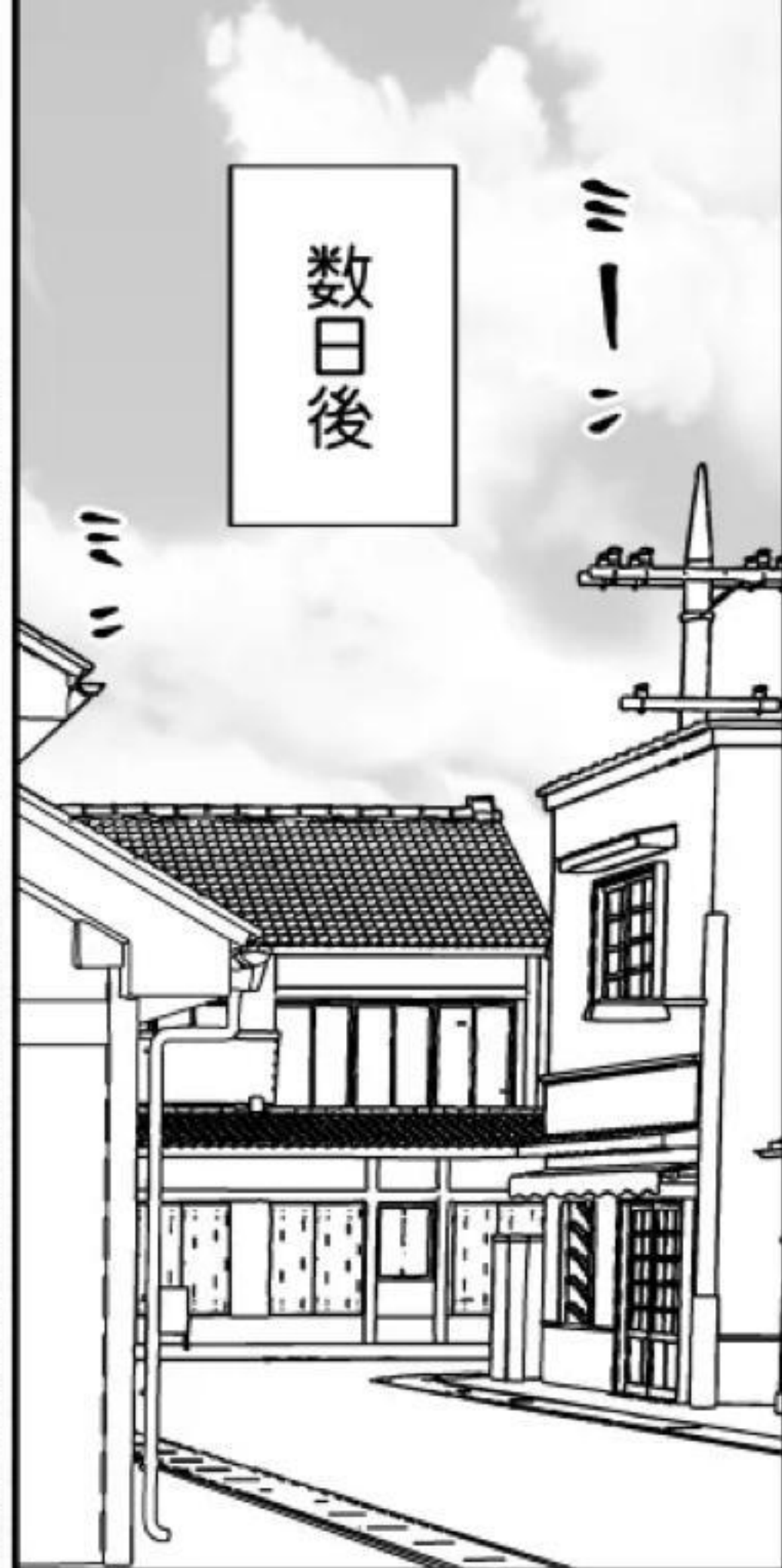
マーブル
マーブル…

受けま
せんよ!















すき焼きなら
鍋とか野菜も
必要だよな

あっ

せっかく
肉を買ったは
いいけど

あっ
いやー
そういうえは

どうかした？
五条先生

ん
ああ……





ああ…

帰って
来ましたか

悠仁君……

ふ

ふ……







変な…？



それは



ちよつと
夏パテで
臥せって
まして…

夏パテ？

変な来客に
参って
たんじゃ…



千ユ



は
あ



人の縁や
執着をつなぐ
という
あの…？

そーそー！

びっくりしたよ
僕も相当だけど



怒るなよ

以前はって
言っただろ



人や物に執着
ないんだろうな



ま
そーいうの

人でなし
とも言っけど

ほら

見えるだろ？



絲……

無数の絲が

家の外まで……







.....
!!!

くやうに
さみしい



大量の絲は
オマエに憑ついた
あの女のせい
ってわけ

そはうて...



——つたく
スミに
おけないよ
ねえ七海も







まさか文章で
呪いを顕現
させるとはね

オマエ
天才だよ



そういつた
ものが今は
好まれる
そうで

流行も少しは
取り入れようと
試しに書いて
みたのですが…

ククッ
こりや
参ったね



?



呪い…

なんですか
これは…?



そうさ

オマエが
あんまり情念
込めて書いたから
『絹代』が実体化
しちゃったんだ



そのうえ
彷徨ってた
思念達まで
絹代を核に
集まっちゃった

今この家は
男に愛されたくて
仕方ない女の情念で
いっっぱいなんだよ







別に
そんなこと
しなくても
被えるけど

憑かれてる
七海マジ
色っぽいし
ちよつとだけ
役得…



ん？



は
七海？

わかりました

もしかして
本気に

こうすれば

ミハ…



彼女を
満足させられ
るのですね…？

いっ

いやいやいやいや!!



おいおい
七海

つきまとわれ
すぎて
おかしく
なっちゃった？



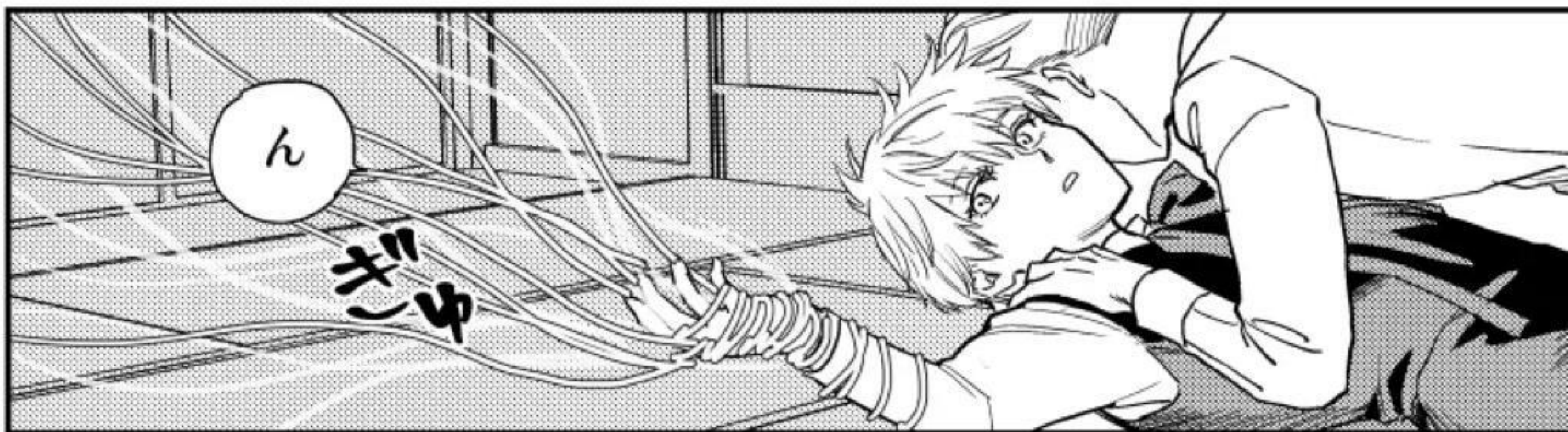
そーいう
冗談は
僕の専売…

んもー



あーっ...







いぢぢぢ
待て待てまてまて

今の『絹代』!?

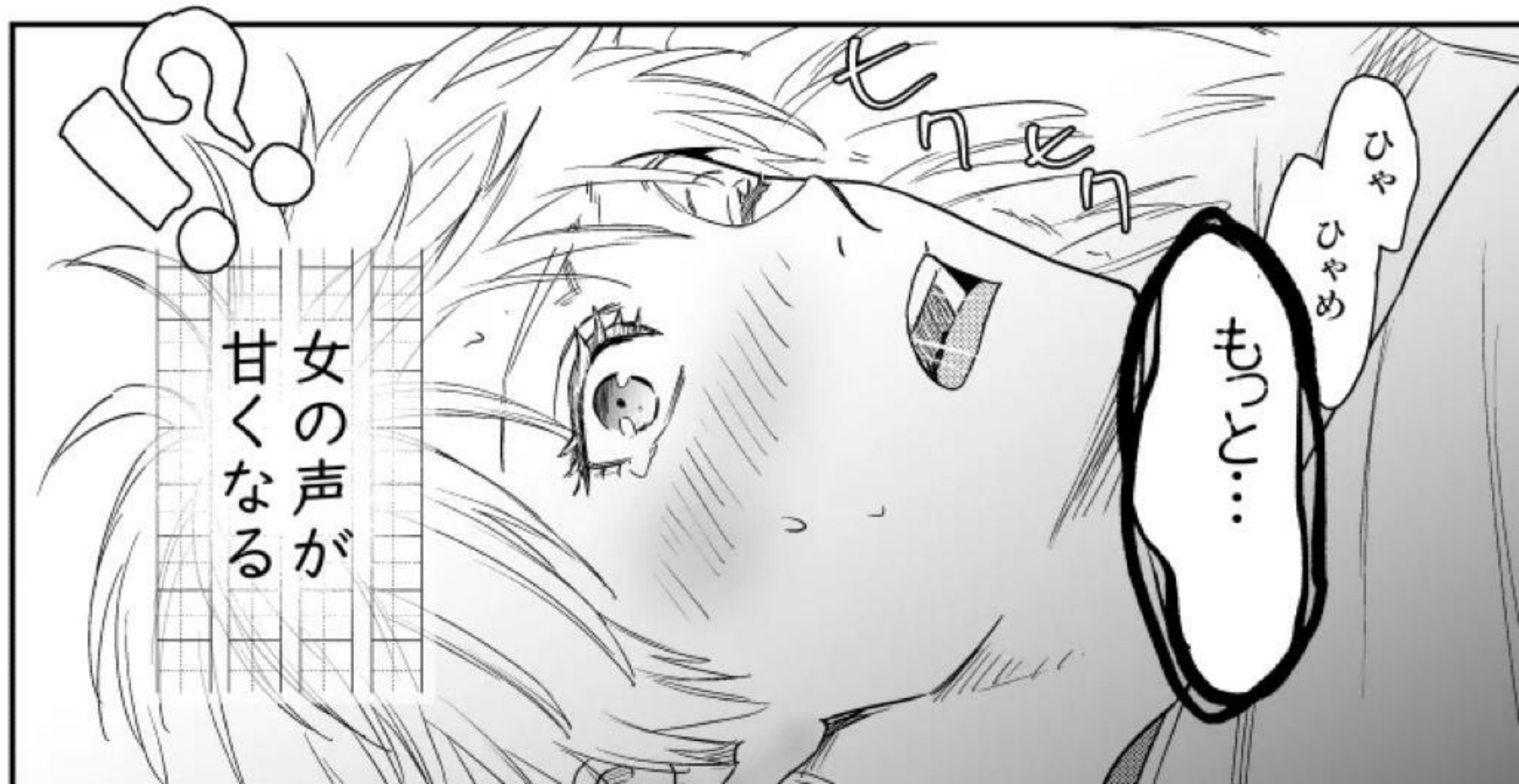
なにに
人のフリして
勝手なこと
やっこんだー
こらー

だけど
生憎だね

こんな糸
僕ならすぐに
引きちぎれ
るっつーの

オマエらの
恨みつらみが
どうだろつと
知ったろつちや
ないんだよ





そうだ
あの文

さっき見た
七海の小説……！

呪いが小説を
実現させようと
して……!!

抗えば
抗うほど、

甘さは
増していく。

はあ

……って

はっ

いや

オマエの小説

あゝ
はあ

ぜん

ぱん

ぐわんぐわん

効果
ありすぎ……っ

んん

あゝ

七海も見て
あつたれ
ちやいへんこ

ななみつ

いい加減に…

い
た

は
た

糸を
切るにせむ

もう
それより
じゃ…♡♡♡

しゅ♡

ブルブル

ひ

あ♡

あ♡

待っ♡

ねこれ
どこまで
書い…♡

柔らかな
熱をたどり

つて

うん

ムニムニ

どろどろ

奥に潜む
脈動を
なぞる。

むっ

んああ♡

だめ♡

やん♡

はあ

心をとらえ

あ

あ

震えが
もれるまで
離さなかった。



私は...

いつから
寝て...



.....ん



五条さん?

いつの間に
たんですか

むすっ





